

令和7年度  
租税教育セミナー実践報告  
— 私たちの市の財政と現状 —

宇都宮市立横川中学校

川中子 靖

- 1 学校紹介
- 2 租税教育の目的
- 3 中学校学習指導要領社会科に見られる租税教育
- 4 教科書による位置づけ（帝国書院）
- 5 実践の概要
  - ① 総合的な学習の時間「私が市長だったら」
  - ② 単元のおおまかな計画
  - ③ 本時の授業内容
- 6 成果と課題

# 1 宇都宮市立横川中学校について



創立 昭和22年

生徒数 614人

教育目標 豊かな心を持ち 思いやりのある生徒  
主体的に考え 粘り強く学ぶ生徒  
気力にあふれ たくましい生徒  
精神的に自立し 他と協働できる生徒

## 2 租税教育の目的

「次代を担う児童・生徒が、民主主義の根幹である租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持ち、さらには納税者として社会や国の在り方を主体的に考えるという自覚を育てること」

(国税庁HP

「<https://www.nta.go.jp/about/organization/tokyo/education/index.htm>」より引用)

### 3 中学校学習指導要領社会科に見られる租税教育

【学習指導要領解説 社会編】より

- ・ 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解すること
  - 財政の歳入・歳出における内容や現状を具体的に取り上げる
  - 財政を支える租税の意義や税制度の基礎を理解できるようにする
- ・ 財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現すること
  - 税の負担者として自分の将来と関わらせて、税制度について考察したことをまとめたり、説明したりする活動を取り入れる

## 4 教科書による位置づけ（帝国書院）

### 第2部第2章第3節「地方自治と私たち」

#### 4 「地方財政の現状と課題」

- (1) 地方公共団体の歳出と歳入の特徴を理解できる。
- (2) 地方公共団体の借金が増加傾向にある理由とその問題点を考察できる。

（帝国書院：「社会科 中学生の公民」年間指導計画案より引用）

## 4 教科書による位置づけ（帝国書院）

### 第3部第1章第4節「財政と私たち」

#### 2 「国の支出と収入」

- (1) 日本の税金のしくみの特色や課題を通して、国民生活を支える歳出と歳入の特色を理解できる。
- (2) 日本の歳出と歳入の現状や特色を踏まえ、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、よりよい税制のあり方を考えることができる。

（帝国書院：「社会科 中学生の公民」年間指導計画案より引用）

## 5 実践の概要

### ① 総合的な学習の時間

「私が市長だったら」

- ・ 宇都宮学で学んだことを生かして、  
「自分が市長になった時の公約」  
を考えさせ、その内容をプレゼンテーションで  
発表した。

## 5 実践の概要

### ① 総合的な学習の時間「私が市長だったら」 具体的な政策の例

「人が動く、まちが輝く、宇都宮」の実現につながる

#### 3つの提案

1. #MyUtsunomiya  
プロジェクト  
宇都宮の魅力が伝わる
2. まなびの宮  
高齢者へ教育提供のサービス
3. とちの森  
世代を問わず集まれる公園



人が動く  
きっかけに！

## 5 実践の概要

### ① 総合的な学習の時間「私が市長だったら」 税込へのメリットを挙げた例

1つ目は経済的なメリットです

**地域経済の活性化と観光客増加:**観光客が増えれば、宿泊施設や飲食店の需要が高まり、地域全体の経済が活性化します

他にも**税込増加:**経済活動が活発になり、観光関連の税込や所得税が増加することで、自治体の税込が安定し、財政状況が改善されます

## 5 実践の概要

### ① 総合的な学習の時間 「私が市長だったら」

【学習指導要領解説 総則編】より

第3章 第2節 2 教科等横断的な視点に立った資質・能力

「指導に当たっては、（中略）他の教科等における指導との関連付けを図りながら、幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育むことを目指したりしていくことも重要」

## 5 実践の概要

### ① 総合的な学習の時間 「私が市長だったら」

【学習指導要領解説 総則編】より

第3章 第2節 2 (2) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力  
(2) 「豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を、教科等横断的な視点で育成していく」

中央教育審議会答申では、

- ・ 地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力などが考えられるとされた。

## 5 実践の概要

### ② 単元のおおまかな計画

○単元名「地方自治と私たち」

○各時間の内容

- 1 地方自治と地方公共団体
- 2 地方公共団体のしくみと住民参加
- 3 地方財政の現状と課題
- 4 宇都宮市の財政を考えよう（本時）
- 5 私たちと政治参加
- 6 学習を振り返ろう

## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

「宇都宮市の財政を考えよう」

学習課題 「宇都宮市に地方交付税交付金が交付されなくなったのはなぜだろう」

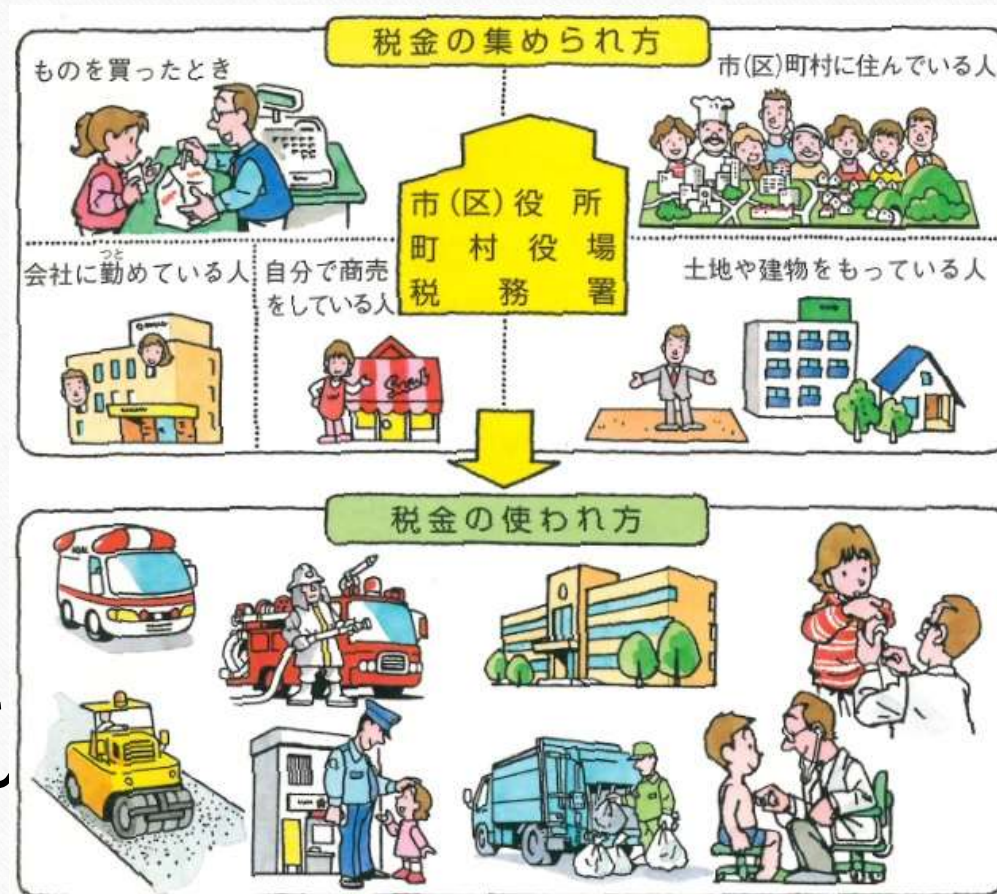
- (1) 宇都宮市の税の集められ方について確認する。
- (2) 税収が増えたものを予想する。(個人)
- (3) 実際に資料をもとに、不交付団体になった理由を考え、発表する。  
(グループ)
- (4) 今日の学習で学んだこと、思ったこと、新たに生じた疑問等をプリントに記入する。

## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

#### (1) 宇都宮市の税の集められ方について確認する。

- ・ 小学校では右の内容は学習済み
- ・ 「所得税」などの語句は習っていないので、「所得税と住民税」などの違いには触れない。



出典：小学校の教科書「新編 新しい社会6下」東京書籍

## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

(1) 宇都宮市の税の集められ方について確認する。

【学習指導要領解説 社会編】より

第3章 指導計画の作成と内容の取扱い

1 指導計画の作成上の配慮事項

(2) 小学校社会科の内容との関連及び各分野相互の有機的な関連を図るとともに、地理的分野及び歴史的分野の基礎の上に公民的分野の学習を展開するこの教科の基本的な構造に留意して、全体として教科の目標が達成できるようにする必要があること。

## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

(1) 宇都宮市の税の集められ方について確認する。

【学習指導要領解説 社会編】より

第3章 指導計画の作成と内容の取扱い

2 指導計画の作成上の配慮事項

(3) 調査や諸資料から、社会的事象に関する様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける学習活動を重視するとともに、作業的で具体的な体験を伴う学習の充実を図るようにすること。

その際、地図や年表を読んだり作成したり、現代社会の諸課題を捉え、多面的・多角的に考察、構想するに当たっては、関連する新聞、読み物、統計その他の資料に平素から親しみ適切に活用したり、観察や調査などの過程と結果を整理し報告書にまとめ、発表したりするなどの活動を取り入れるようにすること。

## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

(2) 税収が増えたものを予想する。(個人)

- ・ 新聞記事を提示し、空欄にあてはまる内容(理由)を考えさせた。

## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

(3) 実際に資料をもとに、不交付団体になった理由を考え、発表する。

(3～4人のグループ)

○途中で予想と異なることに気づく。

(例：予想は移住などで人口(税込)が増えた。

→でも実際に人口は増えていない…なぜ?)

全体への呼びかけで、「少子化で人口減少だけど、働き手は増えているのでは?」と、予想。

○追加の資料(生産年齢人口の推移が分かる資料)を要望

# 5 実践の概要

## ③ 本時の授業内容

(3) 実際に資料をもとに、不交付団体になった理由を考え、発表する。

(3～4人のグループ→全体)

資料3 人口の推移

	人口(総数)
令和5年度	514,157
令和6年度	513,086

(出典:宇都宮市統計データバンク)

資料10 年齢別人口の推移(人)

	人口(総数)	14歳未満	15～64歳	65歳以上
令和5年度	514,157	62,516	316,172	135,469
令和6年度	513,086	60,734	316,366	135,986

(出典:宇都宮市統計データバンク)

L R T ができた  
→ 観光客増加  
→ 消費税(増)  
・ L R T の近くの  
土地代(増)  
→ 住民税(増)  
2 班

※作業的で具体的な体験を伴う学習



## 5 実践の概要

### ③ 本時の授業内容

(4) 今日の学習で学んだこと、思ったこと、新たに生じた疑問等をプリントに記入する。

・市の人口はむしろ減っていたけど、働く世代の人口が少なくなったことと長付けて、固定資産税が増えたこととたどりつけた。  
・LRTができたことが、他の様々な税収につながっていたことが意外だった。

- ・色々な方面から見て考えるのが楽しかったです。
- ・マンションもタワー-マンションの上階が高いのはそういう理由なのかと思いました。
- ・資料を読み比べて自分の知識とくみあわせて考えるのは大変だし、難しいと思いました。だけど、そうすることで考えを深められることがわかりました。

## 6 成果と課題

### (1) 成果

- ・ 少子高齢化で人口減少傾向だが、生産年齢人口は増えているなどの視点を変えることによって、**税収の増加につながることに気づくことができた。**
- ・ 少子高齢社会や宇都宮市の財政の特色を踏まえて、**税収増の理由を導きだし、総合的な学習の時間の「市長の公約」と合わせて経済の活性化の理由と関連付けることができた。**

## 6 成果と課題

### (1) 成果

- ・総合的な学習の時間と連携をとることにより、市政について興味をもち、より深い知識が必要と感じた生徒がおり、主権者教育につながった。

## 6 成果と課題

### (2) 課題

- ・追加の資料を出すタイミングが難しく、話し合いの時間が少なかったかもしれない。
- ・税収が増加する理由は理解できたが、税についての知識を想起させていれば話し合いが深まった可能性があったかもしれない。